



### まなびい掲示板

#### ▶達人と遊ぼう～刺しゅう&洋裁コース～

とき ①6月21日(木) ②6月26日(火)  
③6月29日(金) ④6月30日(土)  
⑤7月7日(土) 毎回9:00～16:00

ところ 総合センター  
内容 おしゃれな刺しゅうを施したブラウスや帽子などの制作  
講師 寺坂タケさん(新町)  
対象 成人(定員15人)  
参加料 1,000円(材料代)  
持ち物 木綿布(92cm×2.5m)、裁縫道具

#### ▶俳句で遊ぼう①

とき 6月24日(日) 9:00～15:00  
ところ くずまき高原牧場  
※総合センター前に9:00に集合してください。

内容 俳句の基本と吟行体験  
対象 小学生以上(定員20人)

#### ▶読み聞かせ&映画会③

とき 6月23日(土) 13:30～15:00  
ところ 総合センター  
内容 絵本の読み聞かせと映画会  
対象 幼児、小学生と保護者

※申し込み・問い合わせは、葛巻町公民館(役場内線163・164)まで。

町生涯学習推進本部(本部長・中村哲雄町長)では、いつでも、どこでも、だれでも学び続けられる生涯学習社会の実現に向けて、町民の自主的な学習活動を支援することを目的に、生涯学習支援事業を次の内容で推進しています。

- ①学習相談窓口の開設  
年間を通じて、学習活動に関する相談に応じるとともに、学習に関する情報提供を行います。
- ②学習グループの活動支援  
自主的に活動している団体に

- ③スペシャルオーダー講座の開設  
皆さんから「学んでみたい」「体験してみたい」という学習テーマを募集し、そのリクエストに応じて講座を開設します。
- ④学校における総合学習支援  
地域の指導者や教材、学習内容についての情報提供を行い、学校における総合学習(地域学習)を支援します。

## 皆さんの学習活動をサポート 生涯学習支援事業をご活用ください

対し、学習施設の貸出やあつせん、使用料の一部免除などの支援を行います。

# お寄せください あなたの一句

## 第6回風と恋の俳句コンテスト募集開始

俳句で文化の薫る町づくり実行委員会(藤岡徹委員長)が主催する「風と恋の俳句コンテスト」の作品募集が始まりました。募集期間は、五月十五日から八月三十一日まで。表彰式は十月二十一日、総合センターで行われます。

今年で六回を数える俳句コンテスト。優秀作品は、袖山高原と道の駅くずまき高原に句碑が建立されるほか、町民対象の特別賞も設けられます。

昨年は、全都道府県及び海外二カ国から八千七十六句(町内からは千四百四十九句)が寄せられました。

選者は、第一回から指導していただいている俳人・黛まどかさんです。黛さんは、新聞やラジオ番組などで「葛巻町は私の第二のふるさと」と話し、当町の雄大な自然や、町民の温かいもてなしに感動したことなどを紹介しています。

黛さんからは、「紅葉明りの中で、また皆さんとお会いできる日を楽しみにしています」というメッセージが寄せられています。

作品の応募は、はがき(〒028-1549 葛巻町役場「風と恋の俳句コンテスト」募集係)、ファクス(六六一二四五四)、役場ホームページ(<http://www.town.kuzumaki.jp/>)、メール([manabi@town.kuzumaki.jp](mailto:manabi@town.kuzumaki.jp))で受け付けます。

また、町内には専用の投句箱も設置されます。

このコンテストをきっかけとして、全国各地の俳句大会に多くの町民が入賞するなど、着実に俳句の輪が広がっています。

俳句づくりにあまり縁がないという方も、ぜひこの機会に応募してみませんか。詳しくは、教育委員会事務局(役場内線二七五)へお問い合わせください。

### 実行委員を募集しています

俳句で文化の薫る町づくり実行委員会では、実行委員のメンバーを募集しています。町内在住の高校生以上で、俳句が好きな方、イベントの企画に興味をお持ちの方は、教育委員会事務局(役場内線275)までお知らせください。



### いきいき子育て ③ ～ずいぶん厳しくしかられたけど、今では感謝しています～

いけないことをいけないと思わない子どもたちが増えていきます。「自分さえ良ければいい」「ルールを守らない」という人は、なかなか人から信頼されないものです。間違っただけは本気でしかり、その場で正すことが本当の愛情です。「自分の子だけ良ければいい」という考え方(自子主義)はやめ、しかるときには何がいけないのか、理由をきちん

と伝えましょう。また、気分や感情に流されず一貫性を持ってしかることも大切です。

そして、親自身もルールに反することはしないように気を付けましょう。子どもにも尊敬される親であり続けるためにも。



<参考 文部科学省「家庭教育手帳」>